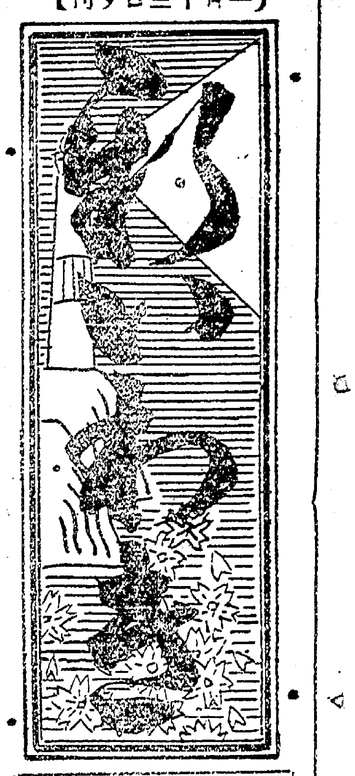
昭和五年三月三十一日 第三種郵便物認可

【一月三十日夕刊】



休日 日曜大祭日
一ヶ月 廿五錢　郵稅 十五錢　一部 二錢
廣告 一行四〇錢　特等場所指定 廿錢增
發行兼編輯人 福島縣 印刷人 牛谷政宗
發行所 平南町廿 新いはき新聞社

生命と火災の保險で吸收される廿六萬圓

地方のやせる道理

殆んど平町だけで毎年斯うした額に達するのだ

常磐線に於ける經濟の中心地と云はれる平町が縣下に於ても有力視された平、磐城の二大本店銀行を失つて以來在金の地方集中を奪れ地元

金融の 上に相當の支障を訴へられてゐる所であるが中央に流れ出づる理窟の最も大きな數字で目下のところ地方人に如何ともなし難き狀態にあるものは生命並に火災保險の

掛金で あつて其のせめてもの望みとして料率の引下げを高唱されてゐる右に對して消息通の語る所によれば生命保險は中斷に四十社近くの代理店がある此の現在

契約高 は總高七八十萬最低四、五萬圓を合せて少なくとも六百萬圓に達してゐやう掛金は會社や契約によつて相違するが千圓に對して三十五六圓と見れば

大差が ないので年々廿一萬宛出てゐることになる又火災保險では好景氣時代の契約高八百萬圓と稱されたが現今は六百萬圓に下つてゐる代理店は三十

有餘社 で最も契約を多く有する會社では六十萬圓程度であらう料率は契約總高の中約一割と見る非協定會社及び公有建物に對する割引と危險物取扱業者の割高を

平均し て大體千分の七位であるから一ヶ年四萬二千圓の掛金で兩保險を以て廿五萬圓以上の金が中央に吸收されてゐる譯であるが年々地方の痩せて行くのは斯う云ふ所にも原因があるのであらうと

古賀技師の二毛作調査

明十四日來平

町村技術員の設置獎勵及び水田二毛作狀況調査のため明十四日縣農務課古賀技師來平の筈であるが同氏は實況調査の上橋本郡駐在技手並に郡農會と打合せの上双葉相馬方面に向ふ由

青年の惡い出來心

平町で萬引する

石城郡玉川村の野田字八谷九五無職小林正手(一九)假名は去十二月廿七日午後七時頃平町二丁目陳野洋品店に於ける暮の賣出雜踏を奇貨として店頭から毛糸胴卷價一圓卅錢を萬引せること發覺して平署に檢擧說諭の上放還された

石城政友の臨時總會

幹事長は井上氏に決す

氣を吐く祝賀會と演說

既報石城政友部會の臨時總會は十三日平町有聲座に開かれた參會者は約四百名で午後二時部會長木村代議士の開辭を述べ直ちに幹事長の詮衡に入り難ねて

噂に上 る數名の中から千葉彥治氏適任の說もあつたが幹部間の協議によつて井上茂作氏に內定するに至つた同氏を會長の指命によつて決し新舊幹事長の事務移轉終つて

宣言並 に左記決議を遂げ同黨三縣議の慰勞並び縣支部幹事長鈴木辰三郎氏當選の祝賀會を擧げたる後本部特派員山下谷次(香川縣代議士)氏の演說に移り吾黨の爲に萬丈の氣を吐いて午後四時解散した

△決議、速かに現內閣を打倒し我黨既定の政策を實行し生氣を恢復せんことを期す

炭酸瓦斯の中毒死

內郷村の浪花炭礦に於て

石城郡內郷村の川平浪花炭礦坑內係宮城縣柴田郡大河原町生れ渡邊七太郎(四七)及び同坑煽風機係職工新潟縣中蒲原郡安田村生れ神田志平計正(二八)が坑口から三百五十間下方の坑內で窒息死亡し居るを軌道夫鎌田一男が發見大騷ぎとなつて平署の檢視を受けたが原因は廢坑の多い同坑が炭酸瓦斯の停滯する個所多く烈風の都度作業個所に吹送られる爲め死亡せる兩名共に其の警戒調査に當つてゐたものであると

平の人事

△出生

平町字仲間町一七一崎佐一郎二女ヨシ一月五日午前七時

平町字仲町一六古市喜多四女陽子一月二日午前一時四十分

平町紺屋町七前上吉之助三女エイ子一月一日午後十一時

平町仲間町四七大橋茂三郎二女茂子一月五日午後十一時

平町字白銀町一五高橋喜代已長女キミ子一月二日午後三時四十分

△婚姻

平町字白銀町一五高橋喜代已(三七)と西白河郡白河町字〃の町一二竹島ノミ(二四)一月十三日

△死亡

平町字三丁目二一佐々木しな(四一)一月十日午後二時

平町字長橋町二四遠藤ミツ(六七)一月十二日午後四時

活動寫眞の觀覽料

昨年中に廿一萬圓

平署管內に於ける數字

客數は六十四萬七千人

平署管內の活動常設館は平町の平館、有聲座及び內郷村の磐城劇場と昭和館並に湯本町三函座の都合五館であるが昨年一月から十二月までの入場

人員は 左記の如く總數六十四萬五千九百九十二人で之れを月割にすれば五萬三千八百三十三名で一日千七百九十四人平均になつてゐる尚ほ料金は大體卅錢均しと見て

常設館 が十四萬圓常設以外に於て六萬七千餘圓假設興業が五千八百圓合計廿一萬二千八百圓に達するであらうと

△常設館大人二九九二八二、小人一六九五七〇計四六八八五三(木戸高三十五錢、低一錢△常設以外大人一一二九七三、小人四四七八九計一五七七七六二木戸同所△假設興業大人一三二四五、小人六一三二計一九三七七(木戸高三十五錢低五錢)

夫に死亡されたる寂しさから猫自殺

晴れやかな女給から自宅に引戻されたのが倚苦痛

平町字紺屋町一二提灯製造業金子秋次郎養女うの(二二)は十三日午前零時頃自宅二階の寢室で猫イラズを服し自殺を圖つたが死切れず苦悶し居るを

家人が 發見町內川井醫師の手當を受けたが午前七時四十五分遂に絕命した原因は昨年十一月夫顯藏に死亡されたので字三丁目裏の蛇の目壽司店方に女給奉公を勸め養父の

家計を 援けてゐたが世上から種々な風評を浴びたので最近自宅に引戻されて寂しい生活が世を厭ふやうになつたものらしいと

後山重傷

大星炭礦で

石城郡內郷村[illegible]の大星炭礦後山夫伊達郡白根村字高田一四生れ引地さい(四〇)は十二日午後一時半頃同礦二卸に於て先山遠藤新次郎に代て作業中落盤の爲め重傷苦悶し居るを前記新次郎が發見救助同坑醫師の手當中であるが生命は別條ないと

交換賣買は古商違反

平署に檢擧された自轉車屋

平町字大町一五自轉車修繕業渡邊三郎(四〇)は八年以前から同所に於て前記修繕業の傍ら古自轉車に手入を施し交換賣買で相當の利益を見てゐたが營業行爲が古物商違反に抵觸する爲め平署に檢擧された

新聞問答

町內有志と會合して(一)

牛谷生

地方小新聞三の小新聞である我が『新いわき』は平町に於ける日刊四新聞中の最若年者で創刊後未だ一ヶ年にも滿たないのであるが幸ひにも讀者の熱誠なる高庇と御援助とによつて漸々匍匐から步行までに育ち得た、左に掲ぐるものは此程町內有志二三氏と會合し我が社の爲に御高說を拜聽したる折の問答の一端である讀者諸士の御參考にもならうとそんじて續けて掲載する次第である(甲乙丙は有志で牛は牛谷)

甲、新聞經營は困難な事業でせうね

牛、そうで容易でありません、私は約二十年新聞社に奉公は續けたが經營は初めてですから

乙、何かの機關紙と云ふ樣なものになるのが樂ではないですか

牛、さあそれもよいでせうが私の考へでは新聞なるものは獨立獨步の地位に置きたい、そして何處までも自由の存在であるのがよいと思ふ、であるから政黨の機關紙と云つた樣なものは嚴正な意味から純粹の新聞經營とは相當の距離があることで私に感じてゐる容易でない經營とは餘程違ふ、

丙、誰にも依らず賴らずと云ふ所ですね

甲、卽ち何者にも煩はされずかね

牛、そうです獨自の境地を拓いて行くところが新聞經營の使命であり又た味も湧いて來る樣でなくてはと思ふのです

乙、其意味での經營の六ケ敷いところは

牛、更めて云ふ迄もないおそらくは新聞の經營ほど使ひ分けの出來るものはなく、新聞そのものを一個の利器として巧みに之れを使へば色々と應用がきくのであるから遣り樣如何によつては極めて爲し易い點もあるが新聞本來の使命を全ふし樣とするに容易でないものがあるのです

丙、大分油がのつて來ましたね(つゞく)

牛馬の生産に就て（二）

姙娠の生理

受胎と云ふものは牝の卵巣から排泄された卵と、牡の精液内に含まれてゐる精虫が輸卵管で相會つて一緒になることによつて起るもので、牝は卵巣で卵が成熟してくると發情が顯はれ排卵が終るまで持續するものである、發情は動物の種類によつて常にほゞ一定の間隔に反復、繰返され、牛に於ては十九日乃至廿一日馬にありては牛の如く規則正しくはないが廿一日前後が最も多く、また發情の持續する期間を云へば牛は廿四時間乃至卅六時間馬は四日乃至七日間である若し發情の回歸及び持續が規則以上の期間よりも短かつたり或は短かつたりするものは牛では生殖器系統に故障のあるものが多いのであるが馬では必ずしも病的とは迄つてゐない

牝は發情期間中は種付を許すものであるが、種付が排卵時期に遠ざかるほど效果が少なく之れと反對に接近するほど受胎し易い、即ち排卵と交尾が一致することが必要である

しからば排卵は發情の如何なる時期に起るかと云ふと牛では發情末期即ち殆んど發情の兆候の消失すると

スペイン　G・H・N　元詰
酒精葡萄味甘
ゴルフポートワイン
¥1・10
御婦人の方には少し水を加へて
召し上るとお風味一そう佳美です
（三個）西村屋藥舗（平二）

謹賀新年
三重県産
伊勢名産
御菓子司
萬年堂
プラトン萬年筆
プラトンインキ
特約店
山野邊藥局
平町五丁目
秋原醫科醫院
秋原義雄
平町南町
電話二一五九

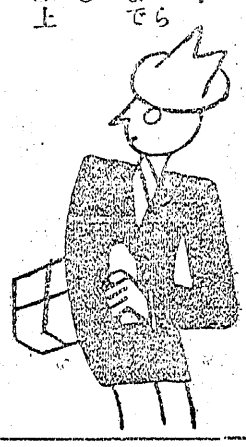
鶴印
特製
最中
大鶴屋菓子舗
磐城平町　電話七九番

磐城代表酒銘
美味經濟
ヤマルヰ醬油
山崎合名會社
電話十番

よく出來たと云はれるまで
町噂に
これは早いと言かれるほど
迅速に
皆さんに滿足されるほど
親切に
そして印刷代は
破格の勉強を致します

新いわき新聞社
專屬磐陽舍
平町南町卅番地

ふゆの通學服
斷然特賣の超尖端
小學生用夏ズボン付
特製……95錢ヨリ
極上品……140錢ヨリ
中學生用
特製……170錢ヨリ
極上品……250錢ヨリ
買い良き店
5丁目
モリタヤ洋品店
電話352番

既製部
オーバー五圓から卅圓まで
一着廻し七圓以上
注文部は各種破格の勉強

模範裁縫
高島屋の洋服
平町驛前　電話二八六番

外科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町、電話五一三番
高久病院
院長醫學士高久忠

冬のサロン
暖房裝置完備しました
暖かい御飲物
暖かい御料理
そして芳醇のカクテールを
洋食通の季節になりました
ドーゾ御來店を……
サロン
田町　電三五二番

雨露に晒す柱は脆く強く突建る
煙突は
石綿セメント製
新日
絶對にはぜ赤い！やけ赤い！くづれ赤い！
經濟的で火災の心配が無い
金屋商店